



The Institute of
**Internal
Auditors**

Global Internal Audit Standards

2023 Draft for Public Comment

本資料は、「グローバル内部監査基準 - 2023年版 パブリック・コメント用草案」のサーベイに掲載される質問内容です。

本資料に記載されている情報は、サーベイに回答するための準備にご活用ください。但し、本資料を通じて回答を提出いただくことはできません。

回答を提出いただく場合は下記URLにアクセスして行っていただくようお願いいたします。

<https://www.theiia.org/en/standards/ippf-evolution/>

ご質問等は standards@theiia.orgまで英文にてご連絡ください。



内部監査人協会（IIA）は、「内部監査の専門職的实施の国際基準」を含む「専門職的实施の国際フレームワーク（IPPF）」のすべての要素を見直し、改訂しようとしているところです。提案する新しいIPPFには、「グローバル内部監査基準」、「トピカルな要求事項」及び「専門職的ガイダンス」を含む予定です。

このサーベイの目的は、「グローバル内部監査基準」及び「トピカルな要求事項」についてのご意見をお聞きすることです。

<https://www.theiia.org/en/standards/Standards-Public-Comment/> にアクセスし「グローバル内部監査基準 - 2023年版 パブリック・コメント用草案」をレビューしてください。このサーベイの中の質問は、上記草案に関連するものです。

サーベイへの途中で、「次へ」をクリックすると、入力内容が保存され、先に進みます。「戻る」をクリックすると、前のページに戻ります。

サーベイを後で完了するためのリンクを受け取るには、各ページの下部にある [保存] ボタンをクリックしてください。サーベイを再開する際は、「保存」をクリックした後に提供されるカスタムリンクをご利用ください。上記のリンクをクリックすると、サーベイの最初のページが表示されます。各ページをクリックすると、以前入力した回答が保存されていることがわかります。

サーベイに回答終了後、最終ページの「送信」ボタンをクリックしてください。

サーベイの回答を送信した後、回答のコピーをPDFで保存するか、回答をご自分宛にメール送信するかを選択することができます。

このサーベイは、2023年5月30日（水）までの間開始し、完了することができます。ご質問がある場合は、Standards@theiia.org までご連絡ください。サーベイへのご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

サーベイに関する同意書

私は、データがIIAのプライバシー・ポリシー、の条件に従って収集、処理、取り扱われることを了解しています。私は、この条件の下でこのサーベイに参加することに同意します。

- 同意します
- 同意しません

あなたの立場

回答者様のご意見は、個人としてのものですか、それとも組織体を正式に代表されてのものですか。(次のどちらかを選択してください)

- 個人として
- 組織体を正式に代表して

あなたが代表して回答している組織体に関する情報

組織体名称 _____

上記組織体におけるあなたの肩書 _____

あなたのお名前とご連絡先をご記入ください。この情報の提供は任意です。

すべての情報は機密情報として扱われ、必要に応じて提供くださったご意見に関してお客様に連絡させていただくためだけに使用します。

名 (ファースト・ネーム) _____

姓 _____

電子メールアドレス _____

電話番号 (国際電話番号 (日本は81) も含めてください)

上記組織体の本拠地がある地域を選択してください。

- アフリカ
- アジア太平洋
- ヨーロッパ
- ラテンアメリカ (及びカリブ海諸国)
- 中東
- 北アメリカ

上記組織体が本部を置く国又は地域を選択してください。所在地名がこのリストに記載されていない場合は、リストの最後にある「その他」を選択し、その所在地名を入力してください。

全体的なご意見

今回提案している「グローバル内部監査基準」が、「ドメイン」、「原則」、「基準」、「基準の実施に当たって考慮すべき事項」及び「基準に適合していることの証拠について考慮すべき事項」で構成されていることについて、どの程度賛成又は反対ですか。

- 強く賛成する
- 賛成する
- 中立（賛成でも反対でもない）
- 反対する
- 強く反対する

グローバル内部監査基準へのご意見またはどのように変更したらよいか、お示してください。

序

序

この要素について提案した内容に対し、どの程度賛成又は反対ですか。

- 強く賛成する
- 賛成する
- 中立（賛成でも反対でもない）
- 反対する
- 強く反対する

序

この要素について提案した内容へのご意見またはどのように変更したらよいか、お示してください。

用語一覧

用語一覧

この要素について提案した内容に対し、どの程度賛成又は反対ですか。

- 強く賛成する
- 賛成する
- 中立（賛成でも反対でもない）
- 反対する
- 強く反対する

用語一覧

この要素について提案した内容へのご意見またはどのように変更したらよいか、お示してください。

ドメイン I. 内部監査の目的

ドメイン I. 内部監査の目的

この要素について提案した内容に対し、どの程度賛成又は反対ですか。

- 強く賛成する
- 賛成する
- 中立（賛成でも反対でもない）
- 反対する
- 強く反対する

ドメイン I. 内部監査の目的

この要素について提案した内容へのご意見またはどのように変更したらよいか、お示してください。

ドメイン II. 倫理と専門職としての気質

ドメイン II. 倫理と専門職としての気質

この要素について提案した内容に対し、どの程度賛成又は反対ですか。

- 強く賛成する
- 賛成する
- 中立（賛成でも反対でもない）
- 反対する
- 強く反対する

ドメイン II. 倫理と専門職としての気質

この要素について提案した内容へのご意見またはどのように変更したらよいか、お示してください。

ドメイン II. 倫理と専門職としての気質

以下のリストから、意見を提出したい分野をすべて選択してください。

- なし
- 原則1 誠実性を実践により示す
- 基準1.1 正直さと勇気
- 基準1.2 倫理に関して組織体が期待する事項
- 基準1.3 適法かつ専門職としての行動
- 原則2 客観性を維持する

- 基準2.1 個人の客観性
- 基準2.2 客観性の防御
- 基準2.3 客観性に対する侵害の開示
- 原則3 専門的能力を実践により示す
- 基準3.1 専門的能力
- 基準3.2 継続的な専門的能力の開発
- 原則4 専門職としての正当な注意を払う
- 基準 4.1 「グローバル内部監査基準」への適合
- 基準4.2 専門職としての正当な注意
- 基準4.3 専門職としての懐疑心
- 原則5 機密の保持を維持する
- 基準5.1 情報の利用
- 基準5.2 情報の保護

ドメイン III.内部監査部門へのガバナンス

ドメイン III.内部監査部門へのガバナンス

この要素について提案した内容に対し、どの程度賛成又は反対ですか。

- 強く賛成する
- 賛成する
- 中立（賛成でも反対でもない）
- 反対する
- 強く反対する

ドメイン III.内部監査部門へのガバナンス

この要素について提案した内容へのご意見またはどのように変更したらよいか、お示してください。

ドメイン III.内部監査部門へのガバナンス

以下のリストから、意見を提出したい分野をすべて選択してください。

- なし
- 原則6 取締役会による承認
- 基準 6.1 内部監査への負託事項
- 基準6.2 取締役会の支援
- 原則7 独立した位置付け
- 基準7.1 組織上の独立性
- 基準 7.2 内部監査部門長の役割、責任及び適格性
- 基準7.3 独立性の防御
- 原則8 取締役会による監督
- 基準8.1 取締役会による対話
- 基準8.2 監査資源
- 基準8.3 品質
- 基準8.4 品質の外部評価

ドメイン IV.内部監査部門の管理

ドメイン IV.内部監査部門の管理

この要素について提案した内容に対し、どの程度賛成又は反対ですか。

- 強く賛成する
- 賛成する
- 中立（賛成でも反対でもない）
- 反対する
- 強く反対する

ドメイン IV.内部監査部門の管理

この要素について提案した内容へのご意見またはどのように変更したらよいか、お示してください。

ドメイン IV.内部監査部門の管理

以下のリストから、意見を提出したい分野をすべて選択してください。

- なし
- 原則9 戦略的な計画策定
- 基準9.1 ガバナンス、リスク・マネジメント及びコントロールの各プロセスの理解
- 基準 9.2 内部監査の戦略
- 基準 9.3 内部監査基本規程
- 基準9.4 手法
- 基準 9.5 内部監査の計画
- 基準9.6 連携と依拠
- 原則10 監査資源の管理
- 基準 10.1 財務的資源の管理
- 基準10.2人的資源の管理
- 基準10.3 技術的資源
- 原則11 効果的なコミュニケーション
- 基準11.1 ステークホルダーとの関係構築とコミュニケーション
- 基準11.2 効果的なコミュニケーション
- 基準11.3 結果のコミュニケーション
- 基準11.4 誤謬及び脱漏
- 基準11.5 リスクの受容についての伝達
- 原則12 品質の向上
- 基準 12.1 品質の内部評価
- 基準 12.2 業務遂行状況の測定
- 基準 12.3 個々の内部監査業務遂行の確保と改善

ドメインV. 内部監査業務の実施

ドメインV. 内部監査業務の実施

この要素について提案した内容に対し、どの程度賛成又は反対ですか。

- 強く賛成する
- 賛成する
- 中立（賛成でも反対でもない）
- 反対する
- 強く反対する

ドメインV. 内部監査業務の実施

この要素について提案した内容へのご意見またはどのように変更したらよいか、お示してください。

ドメインV. 内部監査業務の実施

以下のリストから、意見を提出したい分野をすべて選択してください。

- なし
- 原則13 個々の内部監査業務に対する計画の効果的な策定
- 基準 13.1 個々の内部監査業務における伝達
- 基準 13.2 個々の内部監査業務におけるリスク評価
- 基準13.3 個々の内部監査業務の目標及び範囲
- 基準 13.4 評価規準
- 基準13.5 個々の内部監査業務の資源
- 基準 13.6 監査プログラム
- 原則14 個々の内部監査業務の作業の実施
- 基準14.1 分析及び評価のための情報収集
- 基準 14.2 分析及び 個々の内部監査業務の潜在的な発見事項
- 基準 14.3 発見事項の評価
- 基準 14.4 改善のための提言及び改善措置の計画
- 基準14.5 個々の内部監査業務の結論の作成
- 基準14.6 個々の内部監査業務の文書化
- 原則15 個々の内部監査業務の結論の伝達及び改善措置の計画のモニタリング
- 基準15.1 個々の内部監査業務の最終的伝達
- 基準15.2 改善措置の計画の実施状況の確認

意見を提出したい分野で「原則」を選択した場合の質問

この要素について提案した内容に対し、どの程度賛成又は反対ですか。

- 強く賛成する
- 賛成する
- 中立（賛成でも反対でもない）
- 反対する
- 強く反対する

この要素について提案した内容に反対される理由を教えてください。（該当するものをすべて選択してください）

- 不正確である _____
- 不完全である _____
- 小規模な内部監査部門には適していない _____
- 提案内容よりも優先される地域/政府の規制や基準がある _____
- コストに比してメリットが感じられない _____
- その他 _____

この要素について提案した内容へのご意見またはどのように変更したらよいか、お示してください。

(ページの最後)

意見を提出したい分野で「基準」を選択した場合の質問

要求事項

基準の要求事項について提案した内容へのご意見またはどのように変更したらよいか、お示してください。

- 強く賛成する
- 賛成する
- 中立（賛成でも反対でもない）
- 反対する
- 強く反対する

今回提案しているこの基準の「要求事項」に反対する理由は何ですか。（該当するものをすべて選んでください）

- 不正確である _____
- 不完全である _____
- 小規模な内部監査部門には適していない _____
- 提案内容よりも優先される地域/政府の規制や基準がある _____
- コストに比してメリットが感じられない _____
- その他 _____

この要素について提案した内容へのご意見またはどのように変更したらよいか、お示してください。

実施に当たって考慮すべき事項および適合していることの証拠

実施に当たって考慮すべき事項および適合していることの証拠について提案した内容に対し、どの程度賛成又は反対ですか。

- 強く賛成する
- 賛成する
- 中立（賛成でも反対でもない）
- 反対する
- 強く反対する

この基準の実施に当たって考慮すべき事項および適合していることの証拠について提案した内容に反対される理由を教えてください。（該当するものをすべて選択してください）

- 不正確である _____
- 不完全である _____
- 小規模な内部監査部門には適していない _____
- 提案内容よりも優先される地域/政府の規制や基準がある _____
- コストに比してメリットが感じられない _____
- その他 _____

実施に当たって考慮すべき事項および適合していることの証拠について提案した内容へのご意見またはどのように変更したらよいか、お示してください。

(ページの最後)

トピカルな要求事項

「トピカルな要求事項」は、特定のトピックを監査するための要求事項を提供し、そのための監査手法を明確にするものです。すべての内部監査部門が、これらのトピックを監査計画に含める必要はなく、組織体の目標をサポートするためにリスクベースである必要があります。しかし、内部監査人がこれらのトピックに関するアシュアランスサービスを提供する場合には、トピカルな要求事項への適合が要求されます。

「トピカルな要求事項」の詳細については、以下のリンク先をご参照ください。

<https://www.theiia.org/en/standards/ippf-evolution/>

「トピカルな要求事項」をIPPFに含めることに賛成ですか。

- 同意します
- 同意しません
- わからない

トピカルな要求事項

この要素について提案した内容へのご意見またはどのように変更したらよいか、お示しください。

「トピカルな要求事項」に含める個々の内部監査業務のトピックのリストは、サーベイ、市場調査及び内部監査人やステークホルダーからの意見を含む体系的な方法を使って決定する予定です。以下は、「トピカルな要求事項」を検討している監査トピックの初期リストです。

サイバーセキュリティ
不正に関するリスク・マネジメント
ITガバナンス
組織ガバナンス
プライバシーに関するリスク・マネジメント
公共セクター：パフォーマンス監査
サステナビリティ：環境、社会及びガバナンス
サードパーティのマネジメント

これらのトピックに対して「トピカルな要求事項」を定めることに賛成ですか？

- 同意します
- 同意しません
- わからない

上記のトピックに加え、「トピカルな要求事項」の策定を検討したほうがよいと思われるトピックがあればご記入ください（任意）。
